



オンラインで、コロナ禍を乗り越える GWT を探る座談会開催 詳しくは「GWT 研究 第15号」で レポート さぼと

昨年は、新型コロナウイルスに対応しながら with コロナで新しい生活様式を模索する1年でした。そうした中、私たち理事メンバーも、Skype や Line を駆使して理事会を開催してきました。そして、11月15日の理事会は、Zoom で行いました。そこでは、「コロナ禍を乗り越えるGWTの可能性を探る座談会」を開催しました。接続も安定していてスムーズな話し合いが進み、話も膨らみ、あっという間の2時間でした。その内容を読みやすいようにまとめて、「GWT研究 第15号」に紹介させていただきます。

新型コロナウイルスが終息したら活動しようと構えているうちに時は過ぎていきます。メンバー間の絆も弱くなっていきます。世間から私たちの存在すら忘れ去られてしまいます。それらを打開するために、コロナ禍でもできる活動を継続していかねばならないと思います。

座談会の中で、三好理事長が紹介していた「プロティアン・キャリア」は、まさにこの先の見えない変動の時代（VUCAの時代）にこそ必要な生き方です。自分軸（アイデンティティ）をしっかり持って、時代の変化に柔軟に対応（アダプタビリティ）していく生き方です。考えてみたら、私たちは、それぞれ仕事をしています。その一方で、GWTやレクリエーションを身につけて、自分の生き方に潤いを持っています。さらにはその能力を仕事に活かしたり、地域活動に活かしたりして役立っています。そんな柔軟な生き方（変幻自在）こそプロティアン・キャリアです。

来年1月9、10日には1年延びた30回研修交流会を開催します。ご参加のほどよろしくお願ひします。



**協会では有料Zoomを契約しました。有効的に活用しましょう。
オンライン研修や交流会のご提案をお待ちしています。**

Zoom を活用して研修や交流会の開催などの提案を、会員の皆様から受け付けています。操作が不慣れの方もこれを活用してスキルアップに役立ててください。オンライン（非接触）によるGWT財の研究なんて素敵だと思いませんか。GWTは接触も非接触も可能であれば、活動のすそ野は広がります。

■ 問合せ 犬飼己紀子事務局長 携帯電話 090-4052-5662 E-mail wanky@go.tvm.ne.jp

事業報告・決算・事業・予算・新理事（案）

総会資料を紙面議決で行う関係で、(案)として掲載します。修正が生じた場合は、次号で報告いたします。

2020 年次 事業報告

- 第29回日本GWT全国研修交流会
1月12日(日)～13日(月) 福井
- 上級アドバイザー審査
1月11日(土) 2名
- 講習会・研修会(アドバイザー養成)
本部主催 GWT初級アドバイザー養成講習会
2月1日(土)～2日(日) 市川
本部主催 上級アドバイザー養成講習会B講座
2月8日(土)～9日(日) 市川
支部主催 学習会
12月5日(土) 学習会 長野
- 研究活動
11月15日(日) Zoom活用理事座談会
研究誌14号出版、15号編集 他
- 情宣活動
GWT協会ニュース 4月号 10月号 発行
ホームページ拡充、「関係力をみがく」販売 など
- GWT関連組織との連携協調
日本体験学習研究大会オンライン研修 7月11日(土)
日本余暇会 オンライン研修 8月29日、10月24日
- 理事会の開催
1月11日(日)、7月25日(土)、9月20日(日)、
11月15日(日)

2020 年次 決算報告

収入の部 (単位:円)

項目	決算額	摘要
年会費	622,000	4,000×155口
事業収入	1,551,500	全国研修交流会 1,173,500 上級アドバイザー養成講習会 230,000 初級アドバイザー登録 40,000 上級アドバイザー登録 60,000 アドバイザー教本 48,000
雑収入	2,507	書籍販売、通帳利子
繰越金	736,087	2019年次繰越金
合計	2,912,094	

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	摘要
事業費	1,629,244	本部事業 0 全国研修交流会(福井) 1,173,500 上級アドバイザー養成講習会 249,630 支部支援金 50,000 研究誌発行(14号) 138,382 ニュース印刷 17,732
運営費	190,686	理事会会場費、交通費
事務局費	124,160	事務局維持費 1,650 郵送費 8,558 ホームページ運営 0 協会ニュース 33,952 人件費 80,000
活動基盤整備金	0	積立
予備活動費	0	

2,912,094円 - 1,944,090円 = 968,004円(次年度繰越金)

2021 年次 事業計画

- 第30回日本GWT全国研修交流会
新型コロナ感染防止のため2022年次に延期
- 上級アドバイザー審査
開催を見送り
- 講習会・研修会(アドバイザー養成)
本部主催 GWT初級アドバイザー養成講習会など
コロナ収束状況を見極め、リアル開催については今後の検討とする
Zoomを活用したWeb研修開催の検討を進める
- 研究活動
未定、Zoom活用の研修や交流会を検討
研究誌15号出版、16号編集 他
- 情宣活動
GWT協会ニュース 3月号 10月号 発行
ホームページ拡充、「関係力をみがく」販売 など
- GWT関連組織との連携協調
全国レクリエーション大会 in 福島 11月18日(土)
1日GWT三昧 3セッション開催
- 理事会の開催
1月21日(木)、他3回程度予定(Zoom活用)

2021 年次 予算案

収入の部 (単位:円)

項目	予算額	摘要
年会費	820,000	4,000×205口
事業収入	61,000	全国研修交流会 0 本部事業等受講料 1,000 初級アドバイザー登録 10,000 上級アドバイザー登録 0 アドバイザー教本・研究誌 50,000
雑収入	996	書籍販売、通帳利子
繰越金	968,004	2020年次繰越金
合計	1,850,000	

支出の部 (単位:円)

項目	予算額	摘要
事業費	250,000	本部事業費 50,000 全国研修交流会(東京) 0 支部支援金 50,000 研究誌発行(15号) 120,000 ニュース印刷 30,000
運営費	500,000	理事会会場費、交通費
事務局費	220,000	事務局維持費 5,000 郵送費 5,000 ホームページ運営 20,000 協会ニュース 50,000 活動広告費 50,000 人件費 80,000 慶弔費 10,000
活動基盤整備金	0	積立
予備活動費	880,000	
合計	1,850,000	

理事の承認

新理事 熊崎尚登氏(上級アドバイザー)

新しい理事を紹介します。熊崎尚登さん（東京）



会社をリタイアして2年。旅行だ、遊びだ、趣味だ、ちょっとの学びとボランティアだと自由を謳歌、いよいよオレの時代だと思っていた矢先に、思いがけず日本GWT協会の理事就任の打診。「えっ！いまさら？」と思いながらも、長年お世話になったお礼にと、大役をお引き受けすることになりました。

ギスギスした第一線から離れてみると、あの頃感じていたGWTと、いま求められるGWTは、少し色相も違うようです。コロナ禍で私たちの生活は激変しましたが、変わらないもの、失くしてはならないものもいっぱいあるようです。そんなところも皆さんと分かち合えたらいいなと思っています。新たにGWTを通して、人との関わりは嬉しい、楽しい、大切だと思える、そんな出会いと、気づきが日常に活かされるように、緩くお手伝いできればと思っています。どうぞよろしく願い申し上げます。

12月5日、諏訪市駅前交流テラス『すわっチャオ』にて 第二回 グループワーク・トレーニング研修会 を開催しました

和やかな雰囲気の中、新型コロナウイルス感染症防止対策をとりながら対面でのグループワークを行いました。12名の参加がありました。

久しぶりのGWT財を通して、日常では本気で話し合うことが少ない自分にあらためて気づかされました。「一つの課題で話し合うことの有意義な時間、自分の職域の狭さを実感」、「久しぶりの再会は、心の豊かさにも繋がりとても良い機会となりました」などの参加者の声を聴きました。定期的に活動することの大切さを感じました。（ながの支部 畠山）



支部からのたより



かながわ支部

レポート 支部長 杉木信行

緊急事態宣言中の2月8日、今年に入って2回目のGWTかながわ支部月例研究会を行いました。いつもは夜6時半から8時45分まで使える会場が使用時間短縮になり8時までしか使えません。その中でGWTを体験しながら、大いに楽しみ、学び合いました。マスクの着用、検温、アルコール消毒、アクリル製の仕切りはもちろんのこと、接触はしない、距離を置いて話すなどやり方に工夫を凝らしながら続けています。

去年は、会場としている公共施設が一回目の全国的な緊急事態宣言で休館になり、数か月活動が出来ない日々がありました。2008年発足以来、月一度の研究会を地道に重ね続けてきたかながわ支部にとってまさか緊急事態でした。かながわGWTの灯を絶やしてはいけないという信念の下、会場が使えるようになるとすぐに研究会を再開し現在に至っています。これからもしばらくは様々な活動に制限がある状況が続くと思います。出来ないことに目を向けるのではなく、出来ることを探し求め、それを実行することが大切なことではないかと思えます。



わたしとGWT 大久保大助さん



GWTと出会ったのは、まだ学生だった20数年前のこと。キャンプのリーダー研修会で「なぞの宝島」をすることになり、これって何だろう？と衝撃を受けました。それから社会人経験を経て、私は、NPO法人を立ち上げて小学生を対象とした体験活動を始めました。また、ちょうどその頃、インターネットで偶然GWTにたどりつき、10年前の疑問の答えが見つかった気分でした。それ以降、NPOでの活動においても、GWTを活用しています。

例えば、小学生を対象とした離島でのキャンプ。水くみも火おこしもすべてを班のみんなで行わなければなりません。充実感を味わう場面が多い一方で、慣れない集団生活には、けんかや言い合いになる要素もたくさんあります。

このキャンプの事前研修で必ず実施するのは、「ケーキをかざろう！」。小学生たちは、「みんなで決めるという体験」を、中高生のリーダーたちは「話し合うプロセスの観察」を経ておくことで、キャンプ中の協力や、課題を越える力につながっていきます。

コロナ禍において、私たちNPOの活動も休止を余儀なくされ、新たな形を模索しているところです。また、人との関係性も新たな局面を迎えているように思います。しかし、人間の本質は変わらず、人間関係を作る本質も変わるものではありません。こんな時代だからこそ、ますます豊かな関係を築くためにGWTの活動が広がることを期待しています。

9月18日 全国レクリエーション大会 IN 福島でGWT三昧ワンデー

元 気 を出そう

GWTワールドで Cheer up !

～ 心の3密で未来を拓く オープンラボへのご招待 ～

レクリエーションの根底を成すGWT。その遊び心で親しんできたレク財を、GWTのワークに転換して気づきの世界を体験してみませんか？ 密を避ける分断の世の中だからこそ、人と人との関係性に働きかけ、元気な自分・仲間・社会づくりをめざしませんか？

心の窓は大きく開いて、逆境力や心の柔軟性を高め、繋がりや関わり合いの中で今を生き抜く人間力を磨きましょう。

～年会費納入のお願い～

ポストコロナの時代に向け、当協会では新しい情報収集や発信、交流の機会や方法を探りチャレンジを続けていきます。会員皆様には、同封の案内に沿って会費納入をお願いいたします。

●ゆうちょ銀行振り込む場合の口座

ゆうちょ銀行 00750-9-68684

*ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行へ振り込んでいただく手数料がお得です。

●他金融機関から振り込む場合の口座

当座 〇七九店 0068684

『授業力&学級経営力』

—5月号— 明治図書

【特集】短時間でパッとできる！
学級&学習ミニゲーム大全

「ペアやグループで協力するよさを知る」のコーナーを三好理事長が執筆しました。ご要望の方は、事務局または三好理事長までご一報ください。